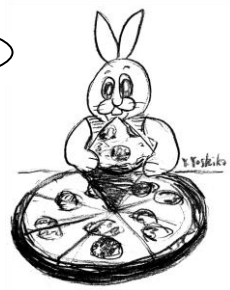
あいあいつうしん

No.５４３
2023（令和５）
７．７

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL:075-462-4462(代表)
075-320-4038(放ﾃﾞｲ)
FAX:075-462-4464(代表)
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

晴れ・曇り・雨と天気の変化を感じとりやすい梅雨の時期。“雨だからカッパと長靴でおでかけしよう”“晴れたから帽子をかぶって外で遊ぼう”“天気予報はお昼から雨、学校に傘を持って行こう”など、天気に合わせた服装や持ち物を知っていくには良い季節です。この時期、あいあい教室から聞こえてくる歌に耳を傾けてみると、『ぴっちぴっち　ちゃっぷちゃっぷ　らんらんらん』『けろけろけろけろ　くわっくわっくわっ』とたくさんの擬音があります。歌にある音が実際はどんな音なのか、ゆっくりと聞いてみるのもいいですね！

さて、『笹の葉さ～らさら』はどんな音でしょうか。今年の夏も子どもたちと色んな体験や発見ができるよう短冊に願いを込めて、今月のつうしんをお届けします。



7月の予定

＜児　童＞　11日（火）経験交流「先輩お母さんの体験談を聞く」
（10：15～11：30/研修室１）
＜放デイ＞　29日（土）「夜まで★あいあいバーベキュー」（13：00～19：00）
＜共　催＞　31日（月）きょうだい児のつどい（10：15～13：15/館内）
＜職員関係＞ ６日（木）三者連絡会（16：30～/あいあい教室）
（京都府立盲学校・弱視通級教室アイリス教室・あいあい教室）
７日（金）発達相談所　職員向け研修会講師派遣（古川）
７日（金）法人内職員研修会「部署を知る　あいあい教室」
10日（月）京都市放課後等デイサービス関係職員向け研修
15日（土）京都府内保育園　職員向け研修会講師派遣（古川）
19日（水）尼崎市立たじかの園療育紹介および事業説明会
＜実習生の受け入れ＞１２日（水）福祉実習生１名

★京都ライトハウスホームページから“Web版あいあいつうしん(カラー)”がご覧になれます★
あいあい教室内のコンテンツから閲覧可能です！ぜひご覧ください！

児童・放デイ
共催

『きょうだい児のつどい』のお知らせ

あいあい教室に通う子どもたちの“きょうだい”が主役のイベントです。ライトハウス探検や点字体験、アイマスクでのゲームなどをしながら楽しい夏のひとときを過ごしましょう！

日時：7月31日（月）10:15～13:15

場所：京都ライトハウス４階　あけぼのホール　他

対象：あいあい教室在籍児（児童発達支援・放課後等デイサービス）の
　　小学生以上のきょうだい

※中高大学生の参加、お手伝い大歓迎！

※参加申し込みは、児童発達支援・放課後等デイサービス、それぞれのお知らせをご確認ください。

トマトおいしそう！

イタリアンバカンス気分しよう！

４歳だよ

～児童 ともだち紹介 ～

K さんの巻

Kは昨年５月、左眼に網膜芽細胞腫（もうまくがさいぼうしゅ）という悪性腫瘍がわかり、左眼を摘出し義眼をつけて生活しています。

周囲に同じ病気の方もおらず、情報も少なくKを幸せにできるのだろうかと不安に押しつぶされそうな日々が続いていました。そんな中、縁あってあいあい教室さんに通園することとなりました。Kは、活発なので片眼が見えていないように思えないくらいですが、見えない＝不安が常にあるので、よく周りを観察しています。そんなこともあり、初めてが苦手です。Kの好きも苦手も理解して、あたたかく一緒の時間を過ごしてもらえる存在があることをありがたく感じています。一つの経験がKの大きな力となっています。あたたかな出会いを大事に歩んでいけたらなと思っています。たくさんの方々に支えていただいて頑張ってこられ感謝の気持ちでいっぱいです。そして、これからもよろしくお願い致します。

児童

『視覚障がい疑似体験会』の報告

６月10日、14日、15日にかけて、保護者や並行通園先（地域の保育園・幼稚園・こども園・通園施設等）の先生方を対象に、「視覚障がい疑似体験会」を行いました。計４回体験会を行い、関係機関22ヵ所35名、保護者27名、合計62名の参加がありました。

アイマスクや弱視シミュレーションメガネで館内移動や、普段子どもたちが過ごしているプレイルームでの遊びや生活動作などを行いました。保護者や並行する関係機関の先生方との見えない・見えにくい体験を通して、視覚障がいについて一緒に考える機会となりました。この体験会では、子どもの見え方や困り感、必要な環境面の配慮、適切な支援などについて考え、周りの大人が共通理解を深めることを目的にしています。また、関係機関の先生方と連携する大切さを、改めて実感できる貴重な時間となりました。

アイマスクでの手引き体験

見えにくい中での遊びの体験

玩具教材を見学する参加者

【ご寄付・ご寄贈いただき、ありがとうございました】

～みなさまからの温かいご支援、感謝申し上げます～

・浪川光代様より点訳絵本『おしゃべりなたまごやき』

・電気自動車“日産サクラ”及び充電器

エムケイホールディングス株式会社さまより「第15回MKチャリティカップ」のチャリティ活動の一環として、社会福祉法人京都府共同募金会を通じて電気自動車“日産サクラ”及び充電器のご寄付をいただきました。6月29日には京都ライトハウスにて贈呈式を行いました。放課後デイの送迎などに活用させていただきます。本当にありがとうございます。

ゴールデンキーを受け取る子どもたち

あいあい放課後等デイ・かわら版

★『関係機関向け視覚障がい疑似体験会』の報告

6月23日、27日に放課後等デイサービスとしては初めての『視覚障がい擬似体験会』を行いました。2日間で17名の参加があり、アイマスクや弱視シミュレーション眼鏡の体験を通して、視覚以外の感覚で感じること、何がわかりにくく、どんな声かけがあると安心か、どんな工夫があると捉えやすいかなど、“気づき”を共有する時間となりました。

手で触って確認する、手元でじっくり見るには時間が必要です。参加者の皆さんとお話をする中で、子どもたちが安心して挑戦しようと思えること、そしてその時感じたことを言葉で共有することの大切さを改めて感じました。次回の体験会は8月です。見えない・見えにくい日常や視覚障がいについて学び、子どもの見え方や必要な環境面の配慮、適切な支援をぜひ一緒に考えましょう。

日時：８月３日（木）14：00～15：30　※締め切り：7月24日（月）

対象：学校や放課後等デイサービスなどの職員

※詳細はホームページをご確認ください。保護者の皆さまよりぜひお誘いください！

★活動報告『６月 避難訓練』

各曜日で行った避難訓練。居室にいる時・あいランド（駐輪場上の屋外スペース）にいる時に火事や地震を想定して訓練しました。居室からどんな階段を通り、どのような場所に集まるのか避難する時のルートを繰り返し確認。“こんな時どうする？”という話では「一人でトイレにいる時はどうしよう」「車に乗っている時は？」等、子どもたちからの疑問の声もあがりました。３月に行ったライトハウスの避難訓練時は消防車を触ったり放水訓練に参加したり、実際に消火器を手に取って体験してみました。見えない・見えにくいからこそ、何がどうなって危険なのか、どうすると安全なのかなどを繰り返し経験していきたいと思います。

消火器で放水訓練！

消防車を
触ってみよう！

＊今月の一言＊　夏休みの目標①北アルプス登山②筋トレ③サップ挑戦
経験者の方はコツをお知らせください！　谷口

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel：075-462-4462